様式第４号（第21条関係）

議　事　録

公開・一部公開・非公開			非公開 部　分 理　由		
				保存期間	30（　　）・10・５・３・１・随
				作成日	令和７（2024）年６月３日（火）
部長	課長	課長補佐	係長	係	記録者所属　　企画振興課企画政策係
					職・氏名　主任　西村　一希　　印

会議等の名称	令和７年度　第２回まちづくり審議会	開催日時	令和７年６月２日（月） 午後　6時30分～ 午後　7時30分
		場　所	本館２階全員協議会室
主催者(事務局)	企画振興課	司会者	中村企画振興部長
出席者	馬場正人、花岡裕子、大谷美知子、尾山直樹、北沢達、小林利佳、土屋裕、重原君江、 清水千枝、宮嶋千春、宮原則子、森澤隼門、安原龍太、依田繁二 中村企画振興部長、上野企画振興課長、荒井企画政策係長、笹川主査、西村		
欠席者	羽田司		

議　題	（審議事項） 東御市宿泊交流拠点施設整備基本構想（素案）について
決定事項	「東御市宿泊交流拠点施設整備基本構想」について、附帯意見を付し答申をいただく、
次回への検討事項	
次回開催	（日時）令和７年８月予定　　（場所）

様式第４号（第21条関係）

討議内容及び経過	（発言者名）	（発言内容）
1　開会	花岡職務代理者	（開会）
2　会長あいさつ	馬場会長	前回に引き続き東御市宿泊交流拠点施設整備基本構想について審議していく。 また、本件については今回会議で意見をまとめ、答申する予定。 それぞれの知見などを活かしながら活発な意見交換をお願いしたい。
3　市長あいさつ	花岡市長	この事業については、ご承知のとおり国が進める地方創生2.0において、市における次の一歩を進めるため推進しているものである。 採択にあたっては、国との協議の中でインバウンドの関係などさまざまな条件をいただいている状況である。 また、本事業はDBO方式で進める予定であり、経営的観点から民間事業者が主導で進めるものである。 これから採択に向けた事前相談が始まるわけだか、その中で事業内容を磨いていきたいと考えている。 皆さまにおかれましては、本構想について忌憚のない御意見をいただきたい。
4　審議事項	荒井補佐	（東御市宿泊交流拠点施設整備基本構想（素案）について説明）
	委員	市民に向けた丁寧な説明と市の行財政運営を加味した事業費となるよう進めてもらいたい。
	上野課長	5月20日から29日にかけて重点施策に係る市政運営説明会を開催した。その中で本件について説明をさせていただき、説明会の中で費用面25億円などについてもさまざまな御意見もいただいた。 今後実施予定のパブリックコメントにおいては、ホームページ上で本件に関する基礎資料を公表し、あわせて御意見を募る予定である。
	委員	ターゲットはどこに絞っているのか。
	上野課長	資料1-2のP12にあるとおり、ターゲットについては昨年度実施した調査結果に基づき設定している。 したがって、全方位的なターゲットとはしていないためご理解いただきたい。 なお、実際に施設を利用する際はターゲットに関わらず、多くの方に利用していただきたいと考えている。
	委員	資金計画も含めて施設の運営など５年、10年と持続可能なものとしてもらいたい。
	上野課長	持続可能なものとしていくためには、実績のある民間事業者を採用して、その力を活用して取り組んでいく必要があると考えている。
	馬場会長	これまでの審議内容を含めて、答申書の作成を事務局に依頼する。
		（事務局で答申書の作成・配布）
	上野課長	（別紙答申書を読み上げる）
	馬場会長	答申案について、妥当であると考えるがいかがか。
		（委員了承）
		（馬場会長から花岡市長へ答申）
	花岡市長	答申を受けて、宿泊施設不足を少しでも解決しつつ、地域全体が潤うよう取り組んでいきたい。 附帯意見についても、その実現のために努力していきたい。いずれにしても、この事業を進めるためには国の認定を受けることが前提であるが、今回が不採択となっても、引き続き国との協議を行っていきたい。 また、議会６月定例会が始まるが、さまざまな御意見をいただきながら取組みを進めてまいりたい。
5　その他	荒井補佐 西村	次回開催予定８月 ６月13日（金）から１ヶ月間パブリックコメントを実施する予定。 また、議会６月定例会でも基本構想や今後の手続きについて報告する予定。
6　閉会	花岡職務代理者	（閉会）